

《国内108店舗、海外7店舗を展開する姫路濃厚豚骨ラーメン専門店「ラー麺ずんどう屋」》

超こってり 超濃厚豚骨が新登場！

『濃厚豚骨Evolution』エボリューション

冬の期間限定で販売

株式会社ZUND(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長 CEO:馬場 紳介)が展開する、姫路濃厚豚骨ラーメン専門店「ラー麺ずんどう屋」は、全国の「ラー麺ずんどう屋」にて、2026年1月13日(火)より期間限定で、新商品『濃厚豚骨Evolution(エボリューション)』の販売を開始します。

「ラー麺ずんどう屋」は2002年4月4日、兵庫県にある城下町・姫路市で誕生しました。現在、国内108店舗、中国・上海に6店舗、インドネシアに1店舗を展開しています(2026年1月6日時点)。一日で最大800人以上が来店することもあり、連日多くのお客様にご来店いただいています。

《“超”濃厚豚骨ラーメンが新登場！がつんとした豚の旨みが体に沁み渡る》

こってり好きにはたまらない『濃厚豚骨Evolution』は、ずんどう屋の定番である濃厚豚骨スープを進化させた“超”濃厚豚骨ラーメンです。これまでの濃厚豚骨スープと比べ、さらにこってりとした濃厚さと、がつんとした豚の旨みのインパクトを追求しました。



『濃厚豚骨Evolution』は、超濃厚で力強い豚骨の旨みが、体の芯まで沁み渡るような味わいです。重厚感がありながらも奥行きのあるコクと旨みを感じられるスープに仕上げました。スープはどろっと濃厚で、麺との相性も抜群！麺は2種類からお選びいただけ、細麺ではスープがしっかりと絡み、おすすめのちぢれ麺ではより一層スープがまとわりつき、最初から最後まで濃厚な味わいをご堪能いただけます。さらに満足感を求める方には、ご飯と合わせてスープの旨みを最後まで味わうのもおすすめです。

ずんどう屋の看板商品『味玉らーめん』は、同じ濃厚豚骨でありながら、クセのないシルキーな口当たりが特長。ぜひ食べ比べて、それぞれの味わいの違いをご体感ください。

冬の寒さに凍える体に沁み渡る、超こってり、超濃厚でがつんとくる一杯を、この機会にぜひご堪能ください。

《商品概要》

- 商品名称 :『濃厚豚骨Evolution』
- 販売期間 :2026年1月13日(火)~3月中旬頃
- 販売店舗 :全国の「ラー麺ズンドウ屋」
- 販売価格(税込) :『濃厚豚骨Evolution』1,200円
『濃厚豚骨Evolution味玉』1,320円
※+90円で大盛可
※背脂は選択不可
※麺は「細麺」または「ちぢれ麺」
※替玉可能
※心斎橋店、梅田東通り店、梅田堂山店、宗右衛門町店、道頓堀店、
神戸三宮、羽田第1ターミナル店、総本店での販売はございません。
総本店では『濃厚豚骨Revolution(レボリューション)』を販売しています。

《ラー麺ズンドウ屋の5つのこだわり》



【こだわり① 濃厚豚骨スープ】

ラー麺ズンドウ屋の豚骨スープは特注の釜土で水と豚骨だけを使い、10時間以上かけて炊き上げます。丁寧に処理した豚の頭、背骨、丸骨を、骨が碎けるまで強火で炊き続けることにより、クセのない濃厚なシルキー豚骨スープに仕上がります。



【こだわり② 自家製麺】

特製の小麦粉を使い、小麦本来の豊かな香りとコシを感じる麺。多加水でコシの強い細ストレート麺または中太ちぢれ麺は豚骨スープと相性抜群です。



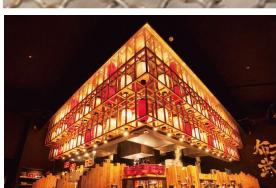
【こだわり③ 店舗仕込みの半熟味玉】

店舗で新鮮な生玉子からとろとろの半熟になるよう茹で上げ、特製のタレに長時間漬け込み、黄味のコクが濃いとろとろ食感の味玉にしています。



【こだわり④ とろ旨チャーシュー】

赤身と脂身のバランスが良い厳選した豚肉を使用しています。特製ダレに漬け込んだチャーシューは旨みがしっかりとしみこんだとろけるように柔らかな仕上がりになっています。切り方、炙り方にこだわり抜いた自慢のチャーシュー。



【こだわり⑤ 活気を感じる空間】

赤と黒の力強さそして木の温もり、空間テーマは「MATSURI」。地元に愛される日本のお祭りのような店内のグループ感を大切にしています。店内に一歩入り、見回していただいた時のワクワクをぜひ感じていただければと思います。

■トリドールホールディングスについて

「食の感動で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、さまざまな業態の飲食チェーンを展開し、味覚だけでなく五感が揺さぶられる、本能が歓ぶほどの感動を探求し続けています。トリドールグループは「心的資本経営」を原動力に、従業員の“心の幸せ”とお客様の“心の感動”を生み出し、持続的な事業成長を目指しています。今後も「食の感動体験」をどこまでも追求し、世界中で唯一無二の日本発グローバルフードカンパニーを目指して、予測不能な進化を遂げるため、国内のみならず海外での展開を積極的に推進してまいります。

HP: <https://www.toridoll.com/>

【本件に関する報道関係からの問い合わせ先】株式会社トリドールホールディングス ブランド戦略部

山下、久保薫 E-mail : haruka.kubozono@toridoll.com

※リリース内の画像をご要望の場合は、大変お手数をおかけしますが、上記お問い合わせ先にご連絡ください。